



日本語通信 VOL14

毎年のことですが、今年も寒い季節がやってきました！！ボランティアのみなさんも学習者のみなさんも元気に活動されていますか？今年一年、本当に多くの方々に支えられ、この日本語通信を発行することができました。来年もどうぞよろしく願いいたします。 H22. 12月



教室だより ～ 結の会 ～

ベラルーシ出身のジミン・レフさん（以下レフさん）とイリナさんご夫妻、ウクライナ出身のオーレナさん、韓国出身のキム・チンオクさん（以下キムさん）にお話しを伺いました。

日本語通信：日本に来てどのくらいですか？

レフさん：19年前です。来日以来ずっと北九州にいます。今は大学で物理を教えています。

イリナさん：私は6年前です。今は主婦をしています。

オーレナさん：私は一年前に来日しました。今は大学でパートタイムで働きながら2歳の娘の子育てをしています。

キムさん：私は去年の12月に来ました。3人の子どもがいます。

日本語通信：日本に来てびっくりしたことはありますか？

レフさん：国と違うところは、気候ときれいな山や海がたくさんあること。あと、日本人はとってもしんせつですね。

イリナさん：私は何でも楽しんでるのでびっくりすることはありません（笑）！

オーレナさん：家やビルなど、建築物がウクライナとは全く違うので、最初は驚きました。日本のアパートは小さい！！

キムさん：たしかに。道路も狭いからちょっと不便な時があります。あと、韓国では二重窓が当たり前なので、日本の冬は寒いです（涙）。

日本語通信：では、北九州の好きなところと好きな日本食を教えてください。

レフさん：北九州はきれいな海とお祭りがあるので好きです。日本食は何でも食べますが、特にすしがおいしいですね。

イリナさん：私も何でも好きですが、特に日本のスイカが好きです。

オーレナさん：好きな場所は皿倉山です。夏祭りと花火大会も大好きです。食べ物では、すしとさしみが好きです。

キムさん：私も皿倉山は好きな場所の一つです。景色がきれいですね。それから料理が好きなので日本料理もよく作ります。

日本語通信：では、いつもお世話になっている結の会のみなさんに一言メッセージをお願いします。

レフさん・イリナさん：日本語が下手ですみません。悪い生徒ですね……。日本語や日本の興味深いことを教えてくれるので、本当に感謝しています。

☆教室 INFORMATION ☆

こくさいこうりゆう ゆい かい
【国際交流ボランティア「結の会」】

やはたにしくあさかわがくえんだい みつさだしみん
【八幡西区浅川学園台 光貞市民センター】

まいしゅうもくようび
【毎週木曜日 10:00～11:30】

れんらくさき まるやま
【連絡先：丸山 093-693-0372】



オーレナさん：まず、ありがとうございます。みなさんとても親切で美人です！忍耐強く教えてくれるのでうれしいです。

キムさん：日本語はとても難しいけど、結の会のみなさんは本当にとってもやさしいです。いつも感謝しています。



日本語コラム

12月といえば、クリスマス！各日本語教室でもクリスマスパーティーをされているところが多いようですね。ところで、みなさんは日本のクリスマスの始まりをご存知ですか？今回は、クリスマスに関するプチ歴史のご紹介♪

時代をさかのぼること1552年(天文21年)。周防国山口(現在の山口市)で宣教師たちが日本人信徒を招いて降誕祭のミサを行ったのが日本で初めてのクリスマスなんだそうです。しかし、江戸時代に入り幕府がキリスト教を徹底的に弾圧したことから、明治の初めまで受け入れられることはありませんでした。

◆**明治時代** 日本でクリスマスが受け入れられたのは1900年(明治33年)。明治屋が銀座に進出し、その頃からクリスマス商戦が始まったことが大きな契機となりました。

◆**大正時代** 児童向け雑誌や少女雑誌の十二月号には、表紙をはじめとしてクリスマスにまつわる話や挿絵がたくさん導入されました。また、1925年(大正14年)に日本で初めてクリスマスシールが発行されました。

◆**昭和時代** 1926年12月25日に大正天皇が崩御し、昭和時代が幕を開け、当時の法律「休日ニ関スル件」では先帝崩御日を休日と定めていました。祝日と重なりクリスマスの習慣が広く普及したとされています。その後1948年(昭和23年)に「国民の祝日に関する法律」が施行され、休日ではなくなったということです。かつては、日本も12月25日が祝日だったということですね。

今月のおすすめ図書

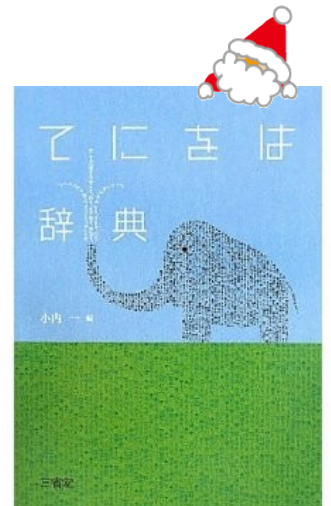
◆日本語学習者 成人向け◆

タイトル:『てにをは辞典』 編: 小内一 出版社: 三省堂
価格: 3,990(税込) リソースコーナー: 711S(青)

こんなときに役立ちます！

- ①形容詞、副詞など修飾する語を探したいとき
- ②忘れた言葉を思い出したいとき ③似た言葉を探したいとき
- ④自分の表現に違和感を覚えたとき ⑤後に続く言葉や表現を探したいとき

例えば、「回る(まわる)」という語彙ひとつをとっても、「目がまわる」「コースをまわる」「裏側にまわる」「くるっとまわる」というように主語や表現によって「助詞」が変わります。私たちは何気に使っている「助詞」ですが、学習者にはとっても難しいんですよね。作文・レポート作成などでつまづいている学習者を見かけたら、この本を参考にしてみてくださいはいかがでしょうか。

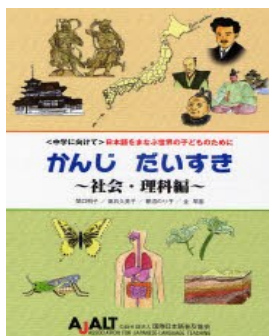


◆日本語学習者 こども向け◆

タイトル:『日本語をまなぶ世界の子供のために かんじだいすき～社会・理科編～』

著: 関口明子 ほか 出版社: AJALT

価格: 2,100(税込) リソースコーナー: 731A(黄)



社会は、縄文～平成まで時代別のキーワード年表、日本と世界の地理、理科は、生物、磁石と電気、水溶液、天体と気象、自然環境など分野別の基本語彙で学習の基礎を築きます。中学に入る子ども向けの分かりやすいテキストです。



おしゃべりコンテスト中間報告②

11月13日（土）と28日（日）に、第2回・第3回「おしゃべりコンテスト実行員会議」が行われました。実行委員スタッフのみなさんたちは担当に分かれて当日のシナリオ・プログラムなどの詳細を練っている最中です。このコンテストですが、一般的に行われているスピーチコンテストと少し違うようです。普通、スピーチコンテストなどでは、日本語専門家を含む審査員が日本語能力を評価・審査するというイメージがありますが、この「おしゃべりコンテスト」で（審査）投票するのは当日来場される観客全員！

語学レベルで順位をつけるのではなく、いくつか用意された「賞」にふさわしい発表者を全員で投票し決定する仕組みです。お客さんの一票に発表者の受賞がかかっているというわけですね。ちなみに、受賞者の方々にはもらってうれしい便利な「生活用品」が送られる予定です。市内日本語教室で勉強しているKさんは、多くのお客さんに聞きに来てほしいとやる気満々で原稿書きに取りかかっています。ぜひ、みなさん応援しに来てくださいね～。

「生活者としての外国人」を対象としたおしゃべりコンテスト」

開催予定

日時：2011年2月6日（日） 14:00～

場所：八幡東生涯学習センター1階 講堂

テーマ：自由

外国人住民による作品（書道・絵・写真など）も展示します。現在、展示品大募集中です。

その他、詳細は北九州国際交流協会 齊藤 m.saito@kitaq-koryu.jp までお問い合わせください。

北九州国際交流協会からのお知らせ



「日本語通信」バックナンバーは、（財）北九州国際交流協会のホームページ「市内の日本語学校・教室」からご覧いただけます。北九州市内の日本語教室リスト（日本語・英語・中国語・韓国語版）もご覧ください。
http://www.kitaq-koryu.jp/jp_new/



リソース会員募集のお知らせ

国際村交流センター3階のラウンジには、日本語を教えている方々専用の教材や、日本語教育に関する情報を集めたリソースコーナーがあります。会員登録をして頂くと、1ヶ月5冊まで貸し出しが可能です。ご希望の方は、住所のわかる身分証をお持ちください。

募集中

あなたの教室を記事にしてみませんか？

普段の教室風景やイベントなどを日本語通信で紹介してみませんか？記事を載せたい方は、氏名・団体名・記事にしたい活動内容・ご連絡先（電話/FAX番号/メールアドレス）をご記入の上、メールかFAXにて担当までご連絡ください。

よいお年を...

日本語通信発行元：（財）北九州国際交流協会 北九州市八幡東区平野1丁目1-1
 電話：093-662-0055 FAX：093-662-6622
 担当：佐々木・齊藤 ご意見・ご感想は・・・ k.sasaki@kitaq-koryu.jp

